



クラス通信



木田幼稚園
令和6年11月号

気持ちの良い秋の気候を感じられる日々が過ぎ去り、朝晩の気温差に冬を感じる日が多くなりました。毎日元気いっぱいに登園するお子さんもいれば風邪気味のお子さんも増えました。引き続き教師、お子さん共に手洗いうがいを励行し体調管理の徹底をしています。

☆消防訓練

22日（金）に海部東消防署より消防士4名をお迎えし消防訓練を行いました。大規模地震の発生後、近隣住宅より火災が発生したことを想定してこれまでの避難訓練でも確認している「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の約束をしっかりと守り、全園児・教職員がヘルメットを正しく装着し3分43秒で避難を完了しました。又、教師の初期消火訓練だけでなく年長組はミニ消防車「ミニぼう」の放水・乗車体験をし、貴重な経験をさせていただきました。ご家庭でもこの機会に、ご家族の皆様で避難経路について確認をしましょう。

☆園児報恩講

11月28日は、親鸞聖人のお亡くなりになった日です。幼稚園では29日（金）に福田寺に出掛け、保護者の皆様にも参加していただき、園児報恩講を行いました。いつも見守って下さっている親鸞様に感謝し、福田寺ご住職でもある理事長先生と共に御参りすることが出来ました。

☆ほし組

26日（火）に美和小学校にて1年生のお兄さん、お姉さんと交流する「なかよし会」に参加しました。小学校1年生になると保護者の送迎やバスではなく、自分の足で歩いて登校すること、国語や道徳、生活、タブレットの授業（*1年生は幼稚園で行っているスクラッチjrでした）がある事、掃除や給食など自分たちが準備する事などを教えてもらいました。昨年度年長組だったお姉さんの姿を見つけて「私も●●ちゃんみたいに上手に発表できるようになれるかな？」と期待に胸を膨らませました。また、1年生からのプレゼント「松ぼっくりケン玉」を使って一緒に遊び、「膝を使ってやると入りやすいよ」「松ぼっくりをしっかりと見てね」とアドバイスをもらいながら取り組みました。1時間という短い時間でしたが小学校進学に向け、興味・関心・意欲が高まった交流会となりました。



☆ペンギん組

年中組ではじめての合奏に取り組んでいます。年少組では各自が楽器の扱い方を知り音を鳴らして楽しみましたが、合奏では自分の音だけではなく、友達の音にも耳を傾け、皆で音をひとつに合わせる事を目標に取り組んでいます。

「タン（タンバリン）、カス（カスタ）、カス（カスタ）のリズムだよ」「次はウッドブロック」「スズのトレモロ楽しいね」とそれぞれの楽器の音色の違いを楽しみながら、少しずつ音が重なり合い1つの合奏としての音が出来上がる過程を楽しんでいます。音楽発表会での発表をどうぞ楽しみにして下さい。



☆りす組

「先生、僕たちも縄とびやりたい！」年長組や年中組のお友達が上手に前跳びや後ろ跳びをする姿を見て“自分も跳んでみたい”という憧れを抱き今一生懸命練習しています。体育指導の田口先生より、最初は縄を縦や横に置き、それを両足で左右、前後に跳び越す事から始め、次に縄を片手に持ちへビの様に動かして手首を柔らかく動かして縄の扱いに慣れ、その後両手で前後に回してみるという手順で教わり、少しずつ跳べるようになります。「やったー！」「跳べた！」「次は2回跳んでみる」と日に日に意欲が増しています。

これから寒さが増します。縄跳びやマラソンで身体を温めながら丈夫な身体を作っていきます。



☆きりん組

1 学期は個々の遊びを楽しんでいたお子さん達も最近は、お友達に意識を向け集団での遊びが始まります。お子さん達は園での沢山の体験や行事を経て集団での活動の楽しさを感じる様子が見られる様になりました。

2 学期も終盤となり、衣服の着脱やトイレトレーニング、身の廻りの整理整頓など「自分で出来る事」が増え、どのお子さんも自信や喜びを感じながら1つ1つ自立に向け進んでいます。

周りの大人がしてしまう事は簡単ですが基本的な生活習慣を身に付けられる様、ご家庭でも「自分で取り組む機会」を設け温かく見守りながら取り組んで下さい。

